

第18回公開教育研究会報告

研究部 三 橋 一 行

今年度の公開教育研究会では、下記の通り、現代文、数学Ⅱ、日本史、美術Ⅰ、社会と情報の5つの研究授業と化学基礎、物理基礎の通常授業が行われた。

[研究授業]

- 3年生 現代文「舞姫」 荻原万紀子
- 2年生 日本史「明治時代の子どもになって遊んでみよう！」
—絵双六「尚武須護陸（しょうぶすごろく）」を教材に— 石出みどり
- 2年生 数学Ⅱ（ α コース・ β コース）「常用対数表の力」
十九浦美里 内藤まり
- 1年生 美術Ⅰ「映像メディア表現における未来型授業の試み」
吉村雅利 土谷まりあ
- 1年生 社会と情報「ビブリオバトルを題材とした情報発信活動の総合演習」
小野永貴

[通常授業]

- 2年生 物理基礎 熱力学第一法則 村井利行
- 1年生 化学基礎 中和滴定 溝口 恵

授業の導入や展開に日頃の研究成果が現れており、どの授業も本校ならではの特色あるものであったと思われる。通常授業では、平素の本校の様子や生徒の様子に近い状態をご覧いただけたのではないかと考えている。社会と情報や美術ⅠではICT機器を駆使する内容で注目を集めていた。また、数学は同じ学習内容の授業をレベルの異なるクラスに対して行うという試みがなされている。現代文は、合併室で3クラス合同の授業で参加希望者が多かった。日本史の授業は、双六を教材にして興味深い授業がなされた。

詳しい研究授業、研究協議の内容等については担当者より報告する。また、講演には、東京大学名誉教授 御厨 貴氏をお招きし「オーラル・ヒストリー —課題と方法—」というテーマでご講演頂いた。政治家の取材をする際に用いられる方法とのことであるが、生徒の話を聴くという場面でも役に立つのではないかという感想が、参加者から寄せられた。

参加者は講演会に参加した保護者を含め116名（本校教員23名）であった。

今回の研究会の概要を以下に記しておく。

第 18 回公開教育研究会

テーマ「探究力の向上を目指して」

1. 日 時 2013年11月16日（土） 午前10時～午後4時

2. 時 程 受付 午前9時30分～

	1年蘭組	1年菊組	1年梅組	2年蘭組	2年菊組	2年梅組	3年 蘭・菊・梅
① 10:05 - 10:55	社会と情報	化学基礎		数学Ⅱ βコース	日本史	物理基礎	現代文
② 11:10 - 12:00	美術 I			数学Ⅱ αコース	日本史		現代文
12:00 - 13:00	昼 休 み						
13:00 - 14:15	研 究 協 議 現代文 ・ 日本史 ・ 数学Ⅱ ・ 美術 I ・ 社会と情報						
14:30 - 16:00	講 演 東京大学名誉教授 御厨 貴 氏 「オーラル・ヒストリー — 課題と方法 —」						

*ゴシック体は研究授業、明朝体は通常授業。